

4. 南関東（地域別調査機関：株式会社日本経済研究所）

（－：回答が存在しない、＊：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連 (南関東)	◎	一般小売店〔生花〕（店員）	・お盆やお彼岸が近づき、需要が増える（東京都）。
	◎	百貨店（営業担当）	・夏休みに向けて、海外、国内旅行の活発化に伴い、食品を中心とした土産マーケットは前年以上に活性化すると予測している。免税売上も前々年を上回る勢いで回復基調が続く（東京都）。
	◎	衣料品専門店（統括）	・記録的な気温低下により夏物衣料の販売が減少している。この先の気温が前年並みで推移した場合は、良くなる。
	◎	その他サービス〔葬祭業〕（経営者）	・毎年夏にかけて依頼が増える傾向にあるため、仕事は増加する。
	○	一般小売店〔家電〕（経理担当）	・エアコンの販売価格が高止まりしており、利益が出る。
	○	一般小売店〔家電〕（経理担当）	・猛暑の夏になりそうなので、エアコンの販売に期待している。また、祭り関係の電気工事で忙しくなる。
	○	一般小売店〔家具〕（経営者）	・物価高が続いているが、政治が安定し、株価もかなり上がっていることから、多少は良くなっていくとみている（東京都）。
	○	一般小売店〔食料雑貨〕（経営者）	・夏になると消費行動が上向くため、やや良くなる。
	○	一般小売店〔祭用品〕（経営者）	・7月になり、夏本番を迎えると需要が増える。
	○	一般小売店〔文房具〕（経営者）	・例年7～8月は売上が落ちる傾向にあるが、文具メーカーの景気も上向いているため、新商品の発売サイクルが短くなってきている。これらの商材の目的買いも多くなるとみられ、売上は上向くと予想している（東京都）。
	○	一般小売店〔眼鏡〕（経営者）	・米国株式市場、日経平均株価共に好調であり、株価の上昇に伴い売上も増加している。このまま株高に期待したい。
	○	一般小売店〔文具〕（販売企画担当）	・店舗における1人当たりの売上単価が上がってきていることや、外商においても案件数が急激に増えていることから、今後は伸びるとみている。今月は天候の影響による売り損じが相当あったため、その分はなくなることが期待できる。
	○	百貨店（総務担当）	・新規大型テナントのオープンを控え、来客数や館内買い回りの増加が見込める。
	○	百貨店（広報担当）	・株価が上がり、資産効果の高い商材の売行きが今後も良くなる（東京都）。
	○	百貨店（財務担当）	・今後の経済対策等への期待感から、個人消費が上向き、景気を押し上げると考えている（東京都）。
	○	百貨店（企画宣伝担当）	・株価の上昇と世界情勢にも一部明るい材料があり、消費マインドにも好影響を与える。
	○	コンビニ（エリア担当）	・梅雨明け以降は気温が高くなると予想されており、客足が戻り、販売量が増える（東京都）。
	○	コンビニ（従業員）	・夏はイベントの時期になる。観光客はふだんからたくさん来るが、暑い時期ではあるものの、祭りや浴衣を着るイベントが増えることによって、来客数がまた伸びていく。夏休みもあるので、子供が増え、遠方からの来客も見込める時期である。
	○	コンビニ（従業員）	・大々的なキャンペーンの波及効果を期待している。この先数か月も少しずつ新規客を増やしていけることを期待したい。夏はイベントも多いため、イベント需要もしっかり捉えて進め、景気を良くしていきたい。
	○	家電量販店（店長）	・日経平均株価の最高値更新等の報道から、やや良くなる（東京都）。
○	乗用車販売店（経営者）	・中東の海峡が通常どおり航行できるようになることが期待できる（東京都）。	
○	乗用車販売店（総務担当）	・ボーナスや上期決算があり需要が望めるため、新車販売台数が伸長すると予想している。	
○	その他小売〔ショッピングセンター〕（統括）	・中東情勢が一旦落ち着いたことと株価の上昇、一般企業の所得が少しずつではあるものの上昇していることもあり、今後景気は緩やかに上向く（東京都）。	
○	高級レストラン（店長）	・シーズンの変わり目でインバウンドを含め国内旅行者などの動きも活発になるとみている（東京都）。	

○	一般レストラン（経営者）	・中東情勢について、完全な終結の状態になるには相当な時間が必要だが、沈静化すれば石油由来の製品の供給が安定し、世界経済が良い方向へ向かう兆しがある。国内でも現政権になってから過去最高の税収ということなので、積極的な投資が期待できる。
○	一般レストラン（経営者）	・価格は上昇傾向にあるため、企業側の賃上げがどこまで追いつけるか次第である（東京都）。
○	一般レストラン（経営者）	・中東情勢が改善に向かいそうなので、エネルギー調達を始め景気が良くなるとみている（東京都）。
○	その他飲食〔給食・レストラン〕（役員）	・当面は前年に実施した今年度分の価格転嫁交渉の稼働に支えられて、若干ながら前年度を上回る利益を計上できる。ただし、今年度の材料価格の改定、最低賃金の引上げ動向がまだ把握できていないため、予断を許さない状況にある（東京都）。
○	都市型ホテル（スタッフ）	・東京の稼働が上がれば状況は緩和される見込みである。
○	旅行代理店（従業員）	・先行きは前年比110%程度と見込まれる（東京都）。
○	旅行代理店（営業担当）	・値上げに慣れてしまい、仕方ないと受け入れている状況で、家計を見直している家庭が多い。必要な物と不要な物を見極めて、浮いたお金をほかに回しているという話を聞いている。
○	タクシー運転手	・2～3か月先には暑くなるため、客がやや増える。今はサッカーワールドカップが行われているからか、客がやや減っているものの、間もなく回復する（東京都）。
○	通信会社（経営者）	・客の態度が何となく明るくなっている（東京都）。
○	通信会社（管理担当）	・B to Cにてボーナス等の影響から、買い控えも改善されるとみている（東京都）。
○	観光名所（職員）	・現在が悪すぎる。中東情勢も改善の兆しがあり、現状よりは良い方向へ向かうとみている（東京都）。
○	ゴルフ場（経営者）	・中東情勢が好転することを期待している。
○	住宅販売会社（経営者）	・都内ホテルの宿泊料金が年に数%、全国平均で年8%程度上昇しつつあるため、ホテル業界はこれからも良くなる。一方、建設業では、建設費の高騰が続いているため、中小企業は厳しい環境にあり、なかなか賃金を上げることができない。
□	商店街（代表者）	・食料品や生活必需品の価格がどんどん上がっており、物販は非常に商売がしにくくなっていく。客はどうしても生活優先の購買行動が多くなり、呉服の商売は難しくなっている。
□	商店街（代表者）	・世界情勢などで不確定要素が色濃い状態ではなかなか判断しにくい。イベントなどへの反応は良いため、外的要因が悪化しなければ、堅調に推移するとみている（東京都）。
□	一般小売店〔米穀〕（経営者）	・収入より支出の方が増えており、数量を減らすなど購入に慎重な姿勢が見受けられる（東京都）。
□	一般小売店〔乳業〕（経営者）	・一定の顧客数を維持できている（東京都）。
□	一般小売店〔傘〕（店長）	・猛暑が予想されるため、晴雨兼用傘の需要があり、男性用の販売量が増加傾向である。
□	一般小売店〔茶〕（営業担当）	・時々参加しているイベントの売出しでも、以前ほど売れない。客の嗜好が変わったとは考えていないが、他の品物も値上がりしていることから、節約傾向にあるようである（東京都）。
□	一般小売店〔書店〕（総務担当）	・今後2～3か月先については、需要の増減につながる特段の要因は見当たらず、客の動向も現状から大きく変化するとは考えにくいことから、景気は変わらない（東京都）。
□	百貨店（売場主任）	・気温の上昇、旅行シーズン到来により人の往来も増えるため、来客数は変わらずに推移するとみている。インバウンドも安定した動きで、各国からバランスよく来店しており、大きな変化はない（東京都）。
□	百貨店（総務担当）	・今月は台風などの影響も受けて悪化したが、依然として中東情勢は不安定な状況が続いており、消費者の購買意欲の高まりはみられない。株価は上昇傾向が続いているものの、恩恵を受けているのは一部の富裕層のみと推察され、ボリュームゾーンの中所得層への還元は余りみられない。物価上昇は今後も継続するとみられ、当面この傾向が続くと予想している（東京都）。

<input type="checkbox"/>	百貨店（総務担当）	・物価上昇に落ち着きが見通せないなど、先行きの不透明感が一層増している。消費行動の観点からも景気上昇の兆しは余りみられない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	百貨店（総務担当）	・食料品や石油製品の値上げが懸念され、今後の不透明感が拭えない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	百貨店（営業担当）	・中東情勢や株高、円安、物価高など外部環境の影響が読めず、今後の景気動向を見通すのは非常に難しい（東京都）。
<input type="checkbox"/>	百貨店（営業担当）	・年間購買額上位顧客やリピーターなどの固定客による売上が好調であり、この傾向はここ数か月継続している。外国人客の増加傾向と併せて、今後もこのトレンドは継続するとみられるため、変わらない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	百貨店（営業担当）	・ナフサ不足の問題など不透明な情勢が依然として続くものとみているが、大きく変化する要因はないと推察する（東京都）。
<input type="checkbox"/>	百貨店（販売促進担当）	・節約志向の高まりが個人消費を下押ししている。例えば、バッグや財布などの服飾雑貨などに至っても、トレンド志向ではなく飽きずに長く使える定番デザインや色が好まれる傾向がみられる（東京都）。
<input type="checkbox"/>	百貨店（販売促進担当）	・6月は雨天が多く気温が低かったものの、7月以降は気温が高くなる予報になっており、入店への影響も考えられる。また、中東情勢は解決がみえてきたものの、実際に影響が落ち着くのはかなり先の見込みのため、消費者の生活防衛意識は高いままで、景気は変わらない。
<input type="checkbox"/>	百貨店（販売促進担当）	・2～3か月先の夏に上顧客向けの招待会なども予定しているものの、旅行予約は控えめであり、高額品を中心とした購買意欲も減退気味である（東京都）。
<input type="checkbox"/>	百貨店（販売促進担当）	・直近の傾向からみて変わらない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	百貨店（管理担当）	・長期予報では猛暑が予想されており、中東情勢の影響もまだ楽観視できない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	百貨店（店長）	・年間で、父の日、お中元、誕生日等のオケーションと呼ばれるギフトに対する意識が薄れ、必要なときに必要な物を自分で購入するケースが増加している。
<input type="checkbox"/>	スーパー（経営者）	・この先も値上げが続く予想で、客も買い控えというか限られたお金を有効に使って必要な物を買いたいという考えが強い。買上点数はなかなか増えず、そうしたことから、現状が続くとみている。
<input type="checkbox"/>	スーパー（経営者）	・先行きは不透明であるため、変わらないと判断している（東京都）。
<input type="checkbox"/>	スーパー（店長）	・全体的に値上がり傾向ではあるものの、競合店間の価格競争は値上げ前からほぼ動いていない。客も価格を比較して購買している。
<input type="checkbox"/>	スーパー（店長）	・消費者には節約志向が依然として根付いており、世界情勢が不安定な状況のなか、物価上昇にも歯止めがかからない。所得水準が物価の上昇に追いついてくるまでは、同様の状態がしばらく続く（東京都）。
<input type="checkbox"/>	スーパー（営業担当）	・単価は更に上昇傾向が続き、特売構成比の割合が一層大きくなっていく（東京都）。
<input type="checkbox"/>	スーパー（販売担当）	・値上げが続くことにより購買意欲の低下が考えられる。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（経営者）	・7月の梅雨明けのタイミングにもよるが、梅雨が長引くと、前年と比べて厳しくなる。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（経営者）	・物価上昇は当面続く様子で、夏の暑さでも客足が鈍ると予想している（東京都）。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（エリア担当）	・値上げが一段落せず、相変わらず客離れが進んでいるため、向こう2～3か月についても今月と同様に推移すると考えている。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（エリア担当）	・ボーナス時期や夏休みで一時的に来客数や売上が伸長するとみているが、その後は今までどおりで推移する可能性が高い。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（店長）	・中東情勢は解決に向けて進行しているものの、石油関連商材の値上がり全体が物価を押し上げている。半年以上はこの傾向が続くものとみられ、売上確保のみならず、仕入原価、物流コスト等の費用増加につながり、経営を圧迫する（東京都）。

<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（役員）	・食料品の値上がり等で経済的に厳しいために、衣料品を買う余裕がないようである。
<input type="checkbox"/>	家電量販店（店長）	・エアコンは早期販売が進んでおり、反動での減少も考えられるなか、家電製品の買換え需要は一定数あることから、適切な価格転嫁を行うことができれば、来客数と販売数の減少をカバーできる。
<input type="checkbox"/>	家電量販店（店長）	・値上げが収まらないことやナフサ由来製品の品薄など、景気が良くなる要素が全くなく、慎重な客も多い。ボーナス商戦に不安がある。
<input type="checkbox"/>	家電量販店（店長）	・直近で大きな変化が見込める市況情報はなく、横ばいと予測している（東京都）。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（営業担当）	・このまま夏を迎えても先が見えず不安である。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（販売担当）	・歴史的な円安、中東情勢やウクライナ情勢など世界情勢の影響を大きく受けている。食料品や燃料などを含め、基本的には輸入国家のため、身の回りの物が高くなっている。それに対して上がっているのは株価だけであり、賃上げはあったものの、それほど期待には応えられていない。したがって、当面現状のままで変わらない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（渉外担当）	・販売環境の変化はないと見込んでいる。
<input type="checkbox"/>	その他専門店〔貴金属〕（統括）	・以前からコスト上昇分について値上げを実施しているため、その分の利益改善効果は得られており、やや良い状況が続いている。今後も現状のまま余り変わらず維持できるものとみている（東京都）。
<input type="checkbox"/>	高級レストラン（営業担当）	・法人関連の宴席、秋口以降の忘年会や新年会の間合せについては、例年同様のペースで受注が進んでいる（東京都）。
<input type="checkbox"/>	高級レストラン（販売担当）	・株価は好調だが、中東情勢の影響を受けてインフレが常態化している。また、金利の上昇により経済活動停滞の可能性があることを懸念している（東京都）。
<input type="checkbox"/>	その他飲食〔カフェ〕（経営者）	・一時減った中国からのインバウンドが、近隣ホテルで目に付くようになってきている（東京都）。
<input type="checkbox"/>	その他飲食〔カフェ〕（経営者）	・コーヒー業界で見ると、オーナーチェンジをしていたり、廃業するところが多くなっている。数年前から始まっている生豆の値上がりに加え、中東情勢の影響による様々な物の値上げ、人件費の高騰、税金、利息など、ありとあらゆるものが上がっている。価格転嫁をしたものの、販売点数が増えなければ利益は変わらない。給料が増えない。生活必需品が優先され、し好品の購買力が下がっているのが現状である。早く中東情勢が落ち着いてほしいと願うばかりである（東京都）。
<input type="checkbox"/>	その他飲食〔居酒屋〕（経営者）	・物価高及び円安の影響が不透明である（東京都）。
<input type="checkbox"/>	都市型ホテル（経営者）	・7月は6月と同じような状況が続くとみているが、8月は夏休みで宿泊部門はまた増加してくる。ただし、今月近隣にビジネスホテルがオープンしたため、影響が出てくる。したがって、8月は期待はしているものの、現状プラスアルファ程度になる。
<input type="checkbox"/>	都市型ホテル（スタッフ）	・景気対策や中東情勢、日中関係などがどうなるか次第で、景気の動向は変わる。
<input type="checkbox"/>	旅行代理店（営業担当）	・業種にもよるが、我々のようなサービス業などは、日々の生活より後回しになり節約対象となる場合が多い（東京都）。
<input type="checkbox"/>	タクシー運転手	・梅雨の時期にしては降雨がやや少ないため、客の利用に波がある。ただし、昼間の利用が良いため、夜の利用の少なさをカバーできている。最近では昼間にロングの客がいて助かっている。
<input type="checkbox"/>	タクシー運転手	・世界的に気温が上がっているが、国内でも気温が高くなり、客が暑さを避けるためにタクシーを利用するケースが非常に増えている。このままでいけば良くなっていくが、世界的にみると、中東情勢が確実に落ち着いているわけではないため、懸念材料である。現状のままなら2～3か月先はまだ良い状態が続く（東京都）。
<input type="checkbox"/>	タクシー（経営者）	・ナフサやオイル等の供給の目詰まりがどこかで起きている影響も大きい。
<input type="checkbox"/>	タクシー（団体役員）	・中東情勢にもよるが、良くなる要素がない。

<input type="checkbox"/>	通信会社（社員）	・前年と比べて、イベントの情報は多くない。新規案件も足踏み状態で盛り上がりには欠ける（東京都）。
<input type="checkbox"/>	通信会社（営業担当）	・物価の上昇や中東情勢の影響が購買意欲の抑制につながっており、この状況はしばらく変わらない。
<input type="checkbox"/>	通信会社（局長）	・新たに画期的なサービスを投入しない限り、現状は変わらない。また、中東情勢が落ち着かないと、様々な資材関連の在庫に不安が残る（東京都）。
<input type="checkbox"/>	通信会社（営業担当）	・良くなる材料がない。
<input type="checkbox"/>	通信会社（経営企画担当）	・現状と同等の受注を期待している（東京都）。
<input type="checkbox"/>	通信会社（営業担当）	・生活コストが以前に戻らない限り、景気は良くならない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	通信会社（管理担当）	・加入者獲得状況が変わらないことからこの先も現状維持と予測しているが、通信インフラの光ファイバー化は競合他社との関係性、地域の通信インフラ高度化への貢献にも影響することから、推進していく（東京都）。
<input type="checkbox"/>	通信会社（営業担当）	・目先では株価上昇の影響は余りない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	通信会社（経営企画担当）	・映像視聴及び通信需要は短期的な経済状況に左右されない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	観光名所（職員）	・物価高の影響により、お金を余り使わない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	ゴルフ場（従業員）	・梅雨明けまで同様に伸び悩みが続く。
<input type="checkbox"/>	パチンコ店（経営者）	・中東情勢の沈静化により原油価格や供給量が安定してくることが期待される。インフレ率も以前よりは落ち着いてくるとみられるが、果たして個人消費にどれくらい寄与するのか不透明である。
<input type="checkbox"/>	競輪場（職員）	・同業他社の状況からみて、変わらない。
<input type="checkbox"/>	その他レジャー施設 [ボウリング場]（支配人）	・円安問題が急浮上しており、中東情勢もいまだ落ち着いていない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	その他レジャー施設 [ボウリング場]（従業員）	・物価高などの影響により来客数が減ることも考えられるが、大きく変化する要素はない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	その他レジャー施設 [映画]（営業担当）	・業界全体の動員数と売上が前年と比較して変わらない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	美容室（経営者）	・早く梅雨明けしてほしい。
<input type="checkbox"/>	その他サービス [立体駐車場]（経営者）	・夏祭りや音楽フェスなどでの来客数増加は見込まれるものの、長期的に見た場合、横ばいか悪くなる。
<input type="checkbox"/>	その他サービス [学習塾]（経営者）	・問合せ件数などから余り良い雰囲気を感じられない。
<input type="checkbox"/>	設計事務所（経営者）	・先が見えない。全体の人の動き、街の動きも見えない。物価が上がり、物がなくなり、求人数も少なくなり、全てにおいて先が見えない状況が前月から続いている。
<input type="checkbox"/>	設計事務所（経営者）	・今受けている仕事が進んでいくだけで、新しいことが始まる気配はない。
<input type="checkbox"/>	設計事務所（職員）	・あらゆる物価高が続く限り、緩やかに下向きだと考える。期待を込めて平行線とする（東京都）。
<input type="checkbox"/>	住宅販売会社（従業員）	・みらいエコ住宅支援事業の補助金申請は余り増えておらず、商品価格の改定、住宅ローン金利の上昇により注文建築は非常に厳しい状況にある。今後は、注文建築を諦めて、建売住宅か優良な中古住宅の仲介需要が増えるのではないかとみている。
<input type="checkbox"/>	住宅販売会社（従業員）	・資料請求数におおむね変化がない。
<input type="checkbox"/>	住宅販売会社（従業員）	・今後も富裕層の節税及び投資目的によるアパート購入需要は変わらない。
<input type="checkbox"/>	住宅販売会社（総務担当）	・物価の上昇が、従業員の賃上げにつながっていない。
▲	一般小売店 [印章]（経営者）	・世界情勢の影響により、消費者の生活やビジネス環境が悪い方向に向かっていることは事実である。一刻も早く世界が平和になり、商材の流通が元どおりになることを願っている。
▲	一般小売店 [酒類]（経営者）	・物価上昇が続いており、消費に関する先行きは不透明である。
▲	百貨店（管理担当）	・仮に商品の値上げが落ち着いたとしても、離反した客が戻ってきたり、購買数が増えたりすることは考えにくい（東京都）。

▲	スーパー（経営者）	・食品スーパーだが、円安によるインフレで1人当たりの買上点数が減少している。実際の食品のインフレ率は、政府の発表よりかなり高い。可処分所得が増え、為替相場も円高にならないと、この傾向は変わらない。このままでは零細商店はなくなる。
▲	スーパー（総務担当）	・物価が更に上がっていることと、ナフサ不足の報道が不安をあおっている。
▲	スーパー（仕入担当）	・中東情勢が不透明で、原油調達に不安がある。日本銀行の金利引上げも先行きが見通せず、経済に対する懸念材料が多い。
▲	スーパー（食品担当）	・食料品の値上げが止まらず、特売日や競合のディスカウント店の利用など、客も価格に敏感になってきている（東京都）。
▲	コンビニ（経営者）	・買上額と点数が少なく、買物に行こうという意欲が落ちている。台風の影響もあるかもしれないが、雨が上がると客足が増えることから、トータルでいろいろな物を控えているようである。
▲	コンビニ（経営者）	・天候による影響が結構大きく、今夏がエルニーニョ現象により冷夏となる場合、コンビニはかなり影響を受ける。また、物価高もあって客の財布のひもが固くなり、客単価も今までより上がらない見込みである。売上は現在前年比95%程度だが、この先も変わらない、若しくは多少悪くなるとみている。当チェーンのブランドバリューが他のコンビニチェーンと比べて弱いということも考えられる。
▲	コンビニ（経営者）	・物価高が響いており、景気が良くなる兆しがみえない。
▲	コンビニ（エリア担当）	・今後も近隣でのイベント予定はあるものの、来客数減少の流れは変わらない（東京都）。
▲	コンビニ（商品開発担当）	・サッカーワールドカップ終了後は、ポジティブな要素が余りないため、天候次第である（東京都）。
▲	衣料品専門店（経営者）	・円安が加速していることに加え、中東情勢がまだ落ち着かないため、仕入価格が上昇している。それに伴い、客の購買意欲もやや減退気味である。株価ばかり上がっているが、実体経済及び街中の経済状況は余り良くなっていない。
▲	衣料品専門店（従業員）	・物価が依然として高く、客の買い控えが予想される。景気の回復は望めない。
▲	乗用車販売店（経営者）	・このままエンジンオイル等の供給不足が解消されないと、在庫台数が減ってきて、売上減少が続く。
▲	乗用車販売店（経営者）	・値上げの影響によりやや悪くなる。
▲	乗用車販売店（営業担当）	・ローン金利が高いため、この金利環境に慣れるまで冷え込むと予想している（東京都）。
▲	乗用車販売店（営業）	・今月は、改良後の人気車種の登場がない。
▲	その他専門店〔ドラッグストア〕（経営者）	・原材料価格の高騰により値上げした商材の売行きが悪い。
▲	その他専門店〔ガソリンスタンド〕（団体役員）	・物価高は仕方ないことだが、客の購買意欲が鈍化傾向にある（東京都）。
▲	その他小売〔ショッピングセンター〕（統括）	・日本銀行の金利引上げにより、住宅ローンを抱えている若年層の消費の落ち込みが懸念される（東京都）。
▲	その他小売〔生鮮魚介卸売〕（営業）	・客や店の商売意欲もしぼみそうである（東京都）。
▲	高級レストラン（役員）	・社会全体では日経平均株価の上昇やインバウンドの動きが継続しており、富裕層の予約、来店などもけん引している。一方で、円安や物価高が続いており、中東情勢の影響に伴う原油価格高騰の先行きも不透明であることから、コスト高も予想され、景気としては引き続き好況より不安要素が多く、厳しい予想となる（東京都）。
▲	高級レストラン（経理担当）	・政策金利の引上げが投資マインドに影響して景気を下押しする（東京都）。
▲	一般レストラン（経営者）	・2～3か月先は8～9月で、8月は飲食業では客が余り動かないため、今より売上が大体2～3割少なくなる。ケータリングも暑い時期で余りなく、3～4割ほど少なくなる。2～3か月先はやや悪くなる。

	▲	一般レストラン（経営者）	・3か月後も同じように物価高が続く。
	▲	旅行代理店（従業員）	・中東情勢の影響により燃油サーチャージが毎月上昇している。現在実施が決定している団体旅行も、燃油サーチャージの上昇によって当初計画から旅行費用が大きく上がってしまい、実施すべきか検討に入っている。
	▲	旅行代理店（従業員）	・国際線の燃油サーチャージが更に上がるため、海外旅行をますます控えるようになる（東京都）。
	▲	タクシー運転手	・物価の上昇、特に日々の食料品の値上がりが止まらない。値上げが続く、毎日の生活がますます厳しくなっていくと客が話している。
	▲	通信会社（経営者）	・交渉中の案件の受注及び工事関係が増加傾向にならなければ、この先の景気は良くならない（東京都）。
	▲	通信会社（経理担当）	・原油価格高騰による物価への影響はまだしばらく続く。
	▲	ゴルフ場（経営者）	・今年も猛暑、酷暑と今からいわれていることもあり、外での運動を控える人が増えると予想している。暑さ対策をしながら来場してくれる客はいるため、施設側も適切な対応を取りながら集客数の減少に歯止めを掛けられるように努力するしかない。
	▲	ゴルフ場（従業員）	・自然災害、世界情勢、地球温暖化などマイナス要因ばかりである。
	▲	その他レジャー施設〔映画〕（総務担当）	・夏休み興行の作品が終わり、9月、10月は期待作に恵まれないため、やや悪くなる（東京都）。
	▲	その他レジャー施設〔複合文化施設〕（財務担当）	・中東情勢の沈静化が不透明である（東京都）。
	▲	その他レジャー施設〔総合〕（経営企画担当）	・株価は堅調に推移しているものの、金利上昇による住宅ローンの負担増加、物価上昇等の影響により、一般消費者の暮らしに余裕がない。心理的な不安も重なり、景気はやや悪化するとみている（東京都）。
	▲	その他サービス〔学習塾〕（経営者）	・物価高の影響により教育費を削らざるを得ず、辞めていく生徒が相変わらず増えている。景気は更に悪くなる。
	▲	その他サービス〔保険代理店〕（経営者）	・購買意欲の減退が多くみられる。
	▲	その他住宅〔住宅資材〕（営業）	・住宅着工数が減少し続けるなか、建材価格も値上がりしているため、需要動向は上向かない（東京都）。
	×	一般小売店〔家電〕（経営者）	・相談があっても、複数の見積りを比べているために客の返事が遅く、対応も遅れていくため、売上も悪くなっていく（東京都）。
	×	スーパー（ネット宅配担当）	・中東情勢がインフレに拍車を掛ける結果となり、今までにないコスト増加が想定される。
	×	一般レストラン（経営者）	・例年夏の暑い時期は少人数での暑気払いがあるくらいで、大人数での宴会は特にないため、8月は良くない（東京都）。
	×	通信会社（管理担当）	・物価上昇により販売量は横ばいである。
	×	ゴルフ場（経営者）	・供給不足によるインフレが更に進み、円安、金利上昇もあいまって物価は上昇し続ける。実質賃金が物価上昇に追いつかない限り、景気は悪化する。
	×	ゴルフ場（経理担当）	・経済の先行き不透明感から、今後も素材、エネルギー価格の高止まりが続き、固定費の回収すら苦慮する経営環境にあり、利益を創出できない状況が続くことには変わりはない。3か月後に当たる9月下旬となっても残暑が厳しいとなれば、厳しい営業が予想される。物価高騰及び実質賃金減少により、生活防衛を意識し高額レジャー支出の抑制行動が顕著となる状況を総合すれば、景況感の回復を展望することは困難である。
	×	設計事務所（所長）	・受注の見込みがない。
企業 動向 関連 (南関東)	◎	その他サービス業〔ソフト開発〕（従業員）	・7月昇給だが、前年よりも昇給率が上がっている。
	○	出版・印刷・同関連産業（営業担当）	・個人の注文数は変わらない見通しだが、古くから付き合いのある法人の得意先から、印鑑のみならずゴム印の注文が増えてきている。見積りの問合せも増えており、法人関係の景気は良くなっている（東京都）。

<input type="radio"/>	一般機械器具製造業（経営者）	・取引先からの内示を総合すると、仕事量は増える見方ではあるものの、過去の例から当てにはできない。良い材料はあるが、実際には分からない。
<input type="radio"/>	輸送業（経営者）	・受注量が増加傾向にある（東京都）。
<input type="radio"/>	不動産業（経営者）	・中東情勢の安定が続けば、消費マインドも停滞から回復に向かう（東京都）。
<input type="radio"/>	不動産業（従業員）	・インバウンドによる宿泊需要は引き続き堅調の見込みである（東京都）。
<input type="radio"/>	広告代理店（経営者）	・夏は飲食店の利用が増える傾向にあり、取引先でも夏向けの販売促進やメニュー展開の準備が進んでいる。また、当社においても夏に向けて動き出す予定の案件や新規出店、販売促進関連の相談を複数抱えている。依然としてコスト増加や消費者の節約志向といった課題はあるものの、季節要因による需要増加を期待できることから、今後2～3か月の景況感は現在よりやや改善すると見込んでいる（東京都）。
<input type="radio"/>	税理士	・原油の調達が進み、各事業者の元に滞りなく供給されれば、大きな流れが元に戻る。大手企業の賃上げが進み、中小企業にも恩恵があることを期待したい。
<input type="radio"/>	その他サービス業〔警備〕（経営者）	・ほとんどの物が値上がりしているなかで、警備料金も見直しのタイミングにきており、単価上昇に向けて動いている。
<input type="checkbox"/>	食料品製造業（経営者）	・中東情勢に変化がないため、円安、物価高が続く（東京都）。
<input type="checkbox"/>	化学工業（従業員）	・原材料が手配したとおりに入ってこないため、生産の予定が立たない。
<input type="checkbox"/>	プラスチック製品製造業（経営者）	・中東情勢の沈静化が確実になれば、中東向けの医療品容器の新企画が一気に動き出しそうなので、活気が出てくる。
<input type="checkbox"/>	金属製品製造業（経営者）	・不安材料が多くあり、この先の景気は読めない。変わらないと回答したが、分からないというのが本当のところである。景気が横ばい又は良くなるのは外需に対してであり、内需で良くなることは考えられない。
<input type="checkbox"/>	電気機械器具製造業（企画担当）	・AI関連の半導体製品の需要が非常に高く、供給が追い付かない状況である。設備投資による生産量拡大を図っているものの、まだ時間を要するため、現状の景気が続く。
<input type="checkbox"/>	電気機械器具製造業（営業担当）	・世界情勢がどう変化するか読めない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	精密機械器具製造業（経営者）	・地政学リスクによる物価上昇と品薄のため、受注量の増加に対して出荷が間に合わなくなることを非常に危惧している。
<input type="checkbox"/>	輸送用機械器具製造業（総務担当）	・依然として、ナフサを中心に原材料価格の高騰、供給不足が否めず、景気は変わらない。
<input type="checkbox"/>	その他製造業〔化粧品〕（営業担当）	・物価対策や中東情勢などの見通しが立ち、市場が落ち着いてからの集客次第である（東京都）。
<input type="checkbox"/>	建設業（経営者）	・いろいろな物の価格が高止まりしており、賃金が上がらないため、現状が当分続く。景気が良くなるためには、やはり賃金が上がらなければならない。
<input type="checkbox"/>	建設業（経営者）	・資材の入手状況が改善する期待は、現状では薄い。
<input type="checkbox"/>	輸送業（総務担当）	・閑散期のため、荷主の国内出荷量は落ち着いている。夏頃まで現状のままと予想している。
<input type="checkbox"/>	金融業（従業員）	・物価上昇に加え、中東情勢の影響により資材や消耗品の価格が上昇し、業種を問わず資金繰りに関する悩みが多く聞かれる。さらに、一部の企業からは、資材不足に伴う材料確保の手配や納期延期の対応に多大な人的負担が生じており、資金繰り以外の課題にも直面しているとの声を聞く（東京都）。
<input type="checkbox"/>	金融業（営業担当）	・明確な回復要因がみえないなか、残念ながら受注の不透明感は拭えず、先行き不安を払拭できない状況が続いている。原材料や労働コストの価格転嫁が遅れている企業もあり、厳しい資金繰りが続いているところが多い。
<input type="checkbox"/>	不動産業（経営者）	・当社の賃貸物件の入居率に変化はないが、建物、設備メンテナンス費用が増加し、収益は下がっている。諸物価の上昇は収まりそうになく、賃料改定は難しい。この傾向は続く。
<input type="checkbox"/>	不動産業（総務担当）	・世界情勢の沈静化が大幅に遅れるようだと、厳しい景況になりかねないが、取引先との交渉の状況から、2～3か月先までであれば景気は変わらない（東京都）。

	□	広告代理店（従業員）	・7月は受注量に回復傾向がみられるため、4～5月の水準の前年比90%台までは戻る見込みである（東京都）。
	□	税理士	・ここ数年で円安が進み、現在は160円になっている。輸出企業はもうかっているが、輸入企業、特に飲食店など、中小零細企業は支払額が増えており、補助金等がないと厳しい（東京都）。
	□	社会保険労務士	・良くなる要因が見当たらない（東京都）。
	□	経営コンサルタント	・中東情勢の先行きが不透明であるため、変わらない。
	□	その他サービス業〔廃棄物処理〕（経営者）	・問合せの多さに対応しなければならないものの、増員できるわけでもなく、難しい状況にある。また、原材料や資材等の値上げも決まっており、先行きの不透明感が強い。
	□	その他サービス業〔ビルメンテナンス〕（経営者）	・既存契約の値上げは、少しずつではあるものの実行されてきているが、人件費も上がっている（東京都）。
	▲	食料品製造業（経営者）	・包装資材、原材料の値上げが続いており、利益が減少してきている。
	▲	化学工業（総務担当）	・中東情勢による原材料価格の上昇で、当社製品も値上げを打ち出している。現状は値上げ前の駆け込み受注分で忙しいが、値上げ後の受注は急激に減少している。
	▲	輸送業（経営者）	・例年8月は、夏季休暇等による稼働日数の減少で売上が減る時期ではあるものの、異常な暑さになれば客足が遠のき、売上の更なる減少を招くと推測される（東京都）。
	▲	金融業（総務担当）	・中東情勢の影響はまだしばらく続くとみられることから、いろいろな業種で値上げも続く。ローン金利も上がることが予想され、住宅の家賃も上昇している。消費者の生活がやや厳しくなり、消費意欲の減退が続く（東京都）。
	▲	金融業（支店長）	・今年度中の設備投資案件は非常に少なく、仕事の取り合いになり、単価の下落が続く状況が見込まれる。
	▲	広告代理店（営業担当）	・引き続き政情不安と円安の影響が大きい（東京都）。
	▲	経営コンサルタント	・まだ原材料の出し渋りがあり、幅広い中小企業の仕入れに影響を及ぼしている。仕入価格が20～30%上昇しつつある（東京都）。
	×	出版・印刷・同関連産業（経営者）	・例年8月までは受注量が減少する上、原材料費が値上がりしているため、減益が予想される（東京都）。
	×	出版・印刷・同関連産業（所長）	・更なる資材価格改定の通知が来ており、クライアントからの見積り依頼にも慎重に対応せざるを得ない。この状態が続く限り、悪化の一途をたどる（東京都）。
	×	金属製品製造業（経営者）	・利益が見込めそうな大型案件はなく、日銭稼ぎが続きそうだが、このまま中東情勢の影響により潤滑油などが入手困難な状態が続けば、受注停止も視野に入れなければならない、日銭稼ぎすらできなくなる可能性も排除できない。
	×	建設業（経営者）	・購買意欲が高まらないため、悪くなる。
	×	建設業（経営者）	・民間案件では中止や様子見の案件があり、官庁案件の取り合いになってくる。
	×	建設業（営業担当）	・資材関係の納期がまだ不透明な部分が多く、いつ何時今よりも悪い状態になるかを常に観察している。
	×	不動産業（経営者）	・株価や円安での景気上昇以外、改善傾向がみられない（東京都）。
雇用 関連 (南関東)	◎	—	—
	○	人材派遣会社（支店長）	・売上増加から賃上げ、待遇改善につながっていくと良い。
	○	人材派遣会社（社員）	・課題がすぐに解決しない。また、解決によって新たな課題が生み出されることもある（東京都）。
	○	人材派遣会社（社員）	・10月からの採用に向けて、早ければ8月のお盆明け、遅くとも9月には求人数の増加が見込まれる（東京都）。
	○	人材派遣会社（営業担当）	・例年、秋以降に求人数、求職者の動きが活発化してくる。今年も特に外的要因がなければ、例年どおりの推移で人材業界の動きが活性化される（東京都）。
	□	人材派遣会社（支店長）	・人手不足により未経験人材での派遣が増える一方、人材獲得競争で時給、派遣料金は上昇している。しかし、人材のスキルレベルは低下傾向にあり、成約数の伸び悩みにつながっている（東京都）。
	□	人材派遣会社（社員）	・引き続き人材不足感があり、求人数は堅調に推移する見込みである。

□	人材派遣会社（社員）	・急激に改善する要因が見当たらない（東京都）。
□	人材派遣会社（社員）	・求人数が大幅に増減する見込みはない。
□	人材派遣会社（社員）	・秋に向けて電気、ガス代の補助金縮小の影響や、日本銀行の追加利上げへの警戒感が強まり、個人も企業も財布のひもを固くする可能性がある。季節要因の反動として、夏の旅行、レジャー消費が一巡した後の秋口は、物価高から再び消費が冷え込みやすい。急激に悪化することはないものの、金利上昇やコスト負担への懸念から、今より更に良くなるとはいえず、足元の水準を維持するか、横ばい又はやや悪化との慎重な姿勢にシフトするとみている（東京都）。
□	求人情報誌製作会社（所長）	・中東情勢の影響、物価及び人件費増加による採用意欲の鈍化や様子見がまだにある。
□	職業安定所（職員）	・ナフサの供給不足が続き、現場は依然として厳しい状況である。物価高も継続している。
□	民間職業紹介機関（経営者）	・企業、特にメーカーからの求人の種類と人数はあるものの、適任者がおらず、採用がなかなか決まらない（東京都）。
□	学校〔大学〕（就職担当）	・景気が変わる要素が見当たらない（東京都）。
▲	人材派遣会社（社員）	・景気の上昇に賃上げが追い付いていないため、やや悪くなる（東京都）。
▲	人材派遣会社（営業担当）	・今後どのように変化するか見通しは立たないが、米国の関税から始まり中東情勢の影響とAIの台頭により、エンジニアの派遣ニーズにおいて不安要素が高まっているため、悪化方向に傾いている（東京都）。
▲	職業安定所（職員）	・新規求人数は前年割れが続いている。
▲	職業安定所（職員）	・中東情勢の長期化から、資源不足や価格の高止まり等の影響が出てくる（東京都）。
▲	職業安定所（職員）	・中東情勢の影響に伴う資材不足により、仕事の見通しが立たないと事業所から聞いている。
×	—	—